

釣り用ルアーへのリバースエンジニアリングの適用

Development of Fishing Lures by Reverse-engineering

製品技術部 安田 星季
ものづくり支援センター 岩越 睦郎

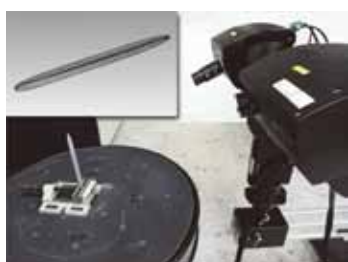
■支援の背景

釣り用ルアーの製造・販売を行うサミーズでは、試作品を手で削ったり、磨いたりしながら形状を検討していたため、最終製品の重量の見積りや調整が困難でした。

そこで、当該メーカーから、CADデータを利用して製品の重量を調整し、そのデータを基に鋳造型を製作したいとの要望があり、手加工した試作品から3次元CADデータを作成する方法などについて技術支援しました。

■支援の要点

1. 非接触3次元測定による試作品のスキャン
2. スキャンデータを利用した3次元CADデータの作成
3. CADデータを利用した製品の重量調整
4. 光造形装置によるモデル作成



試作品の非接触3次元測定



3次元CADデータと光造形モデル



製品

■支援の成果

1. マーカーを使用した測定など、非接触3次元測定の誤差を小さくする方法を指導することにより、流線形のルアーの3次元形状を正確にスキャンできました。
2. スキャンしたデータを基に、CADソフトで曲面を作成する方法などを指導することにより、目標の重量に合致した滑らかな形状の3次元CADデータを作成できました。
3. 重量調整したCADデータを基に光造形モデルを作成することにより、最終製品の大きさや形状を確認できました。
4. 製品名『チャレンカ』として2015年11月に製品化され、釣具店などで販売されています。

サミーズ 札幌市南区藤野4条1丁目2-5 Tel. 011-591-6650